

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、別掲の項目におきまして、定期的な見直しにともない検査内容の一部を変更させて頂きたくご案内いたします。

誠に勝手ではございますが、弊社事情をご賢察のうえご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 変更項目および変更内容

※ 詳細につきましては、次ページ以降の内容をご参照願います。

#### 変更期日

平成 26 年 4 月 1 日（火）受託分より変更

### 保健科学グループ



株式会社 **保健科学研究所**

本社	横浜市保土ヶ谷区神戸町 106	TEL 045-333-1661
仙台支社	仙台市宮城野区扇町 1-3-5	TEL 022-236-9345
中部支社	名古屋市西区則武新町 2-20-17	TEL 052-582-3201
大阪支社	豊中市原田中 1-2-3	TEL 06-6843-5622
福岡支社	福岡市博多区山王 2-14-34	TEL 092-452-0851

新潟臨床検査センター

保健科学東日本

日本ノーバメディカル研究所

いかがく

組織科学研究所

ケーアイエー細胞病理研究所

カスタムメディカル研究所

遠州予防医学研究所

日本厚生団衛生科学研究所

湘南医化学検査センター

小田原衛検

相模医研

東部メディカルセンター

平成26年4月1日(火)受託分より変更

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書掲載ページ
5317	レチノール結合蛋白(RBP)	容器	A1-1	G-1	定期見直しにより委託先の保存方法に変更します。	18
		保存方法	冷蔵	凍結		
5034	総エストロゲン(非妊婦)	容器	C-1	G-5		34
		保存方法	冷蔵	凍結		
5092	エストラジオール《尿》(E <sub>2</sub> )	容器	G-5	C-1		35
		保存方法	凍結	冷蔵		
5094	エストリオール《尿》(E <sub>3</sub> )	容器	G-5	C-1		61
		保存方法	凍結	冷蔵		
5241	テストステロン《尿》	容器	G-5	C-1		65
		保存方法	凍結	冷蔵		
5535	TSAb (TSH刺激性レセプター抗体)	容器	A1 ↓ G-1	A1-1		66
		保存方法	凍結	冷蔵		
4432	抗皮膚抗体	容器	A1 ↓ G-1	A1-1		67
		保存方法	凍結	冷蔵		
5944	抗IA-2抗体	容器	A1-1	G-1		78
		保存方法	冷蔵	凍結		
4025	C1q	容器	A1 ↓ G-1	A1-1	95	
		保存方法	凍結	冷蔵		
7044	【ウイルス抗体検査(CF)】 レオ	容器	A1 → G-1 又は X-5	A1-1 又は X-2	104	
		保存方法	凍結	冷蔵		
5122	トリメタジオン	容器	A2 ↓ G-1	A2-1	95	
		保存方法	凍結	冷蔵		
5532	スルチアム	容器	A2 ↓ G-1	A2-1	104	
		保存方法	凍結	冷蔵		
2119	線維素分解産物 (尿中FDP)	容器	Q ↓ G	Q	104	
		保存方法	凍結	冷蔵		

平成26年4月1日(火)受託分より変更

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考	検査案内書掲載ページ
7157	クラミジアトラコマチス抗原 《泌尿器・生殖器患部細胞》	容器	容器:チ 専用容器の蓋形状 《インナーからアウタータイプに変更》		現行容器の販売中止に伴う変更です。※1	57
7171	クラミジアトラコマチス抗原 《結膜・鼻咽腔患部細胞》					
4750	抗CCP抗体定量 (抗シトルリン化ペプチド抗体)	検査試薬	《改良試薬への変更》		現行試薬の改良による変更です。※2	60
4207	IgEシングルアレルゲン (スズメバチ)	検査試薬	《改良試薬への変更》		現行試薬の改良による変更です。※2	71
4208	IgEシングルアレルゲン (アシナガバチ)					
4740	HBV-DNA定量 (リアルタイムPCR法)	容器	容器設定の追加 《新設容器:カ2でも受託可能》		原則、従来からの容器(容器コード:カ)でご提出下さい。※3	73
4925	HBVプレコア変異及びコアプロモーター変異遺伝子同定検査 (HBV-DNA PC・CP)					
7001	HCV-RNA定量 (リアルタイムPCR法)	検体必要量	全血 5.0mL	全血 8.0 mL	現行試薬の改良による変更です。原則、従来からの容器(容器コード:カ)でご提出下さい。※3	74
		容器	容器設定の追加 《新設容器:カ2でも受託可能》			
		報告上限	8.0 以上 (Log IU/mL)	7.8 以上 (Log IU/mL)		
7903	ジェノタイプHCV-RNA-PCR	容器	容器設定の追加 《新設容器:カ2でも受託可能》		原則、従来からの容器(容器コード:カ)でご提出下さい。※3	
4055	HTLV-I 抗体 (ATLA)	項目名称	HTLV-I 抗体半定量 (ATLA)	HTLV-I 抗体 (ATLA)	診療報酬点数表などに準拠した名称への変更です。	75
3601		項目名称	HTLV-I 抗体 [WB法] (ATLA)			
5371	ゾニサミド	検査方法	ラテックス凝集比濁法	EIA法	現行試薬の販売中止に伴う変更です。	96
		所要日数	2~4 日	2~6 日		

※1 2014年4月1日以降、順次変更させていただきます。新容器がお届け次第、変更をお願いします。

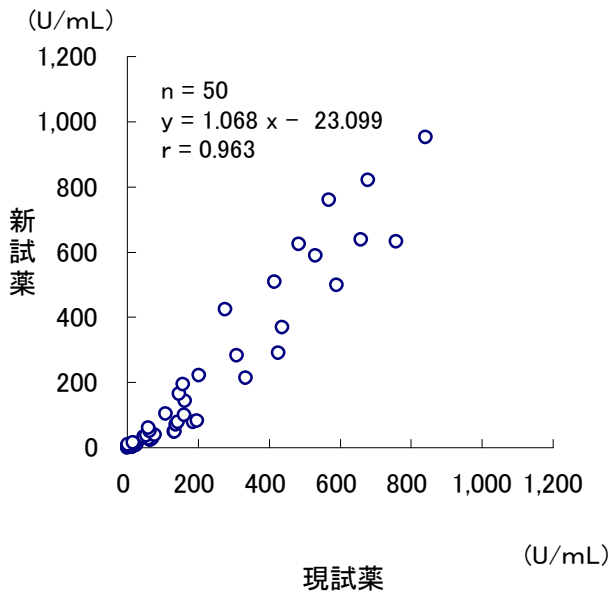
また、有効期限の表記場所を添付文書から外装に変更させていただきます。

※2 検査要項等の変更はありません。

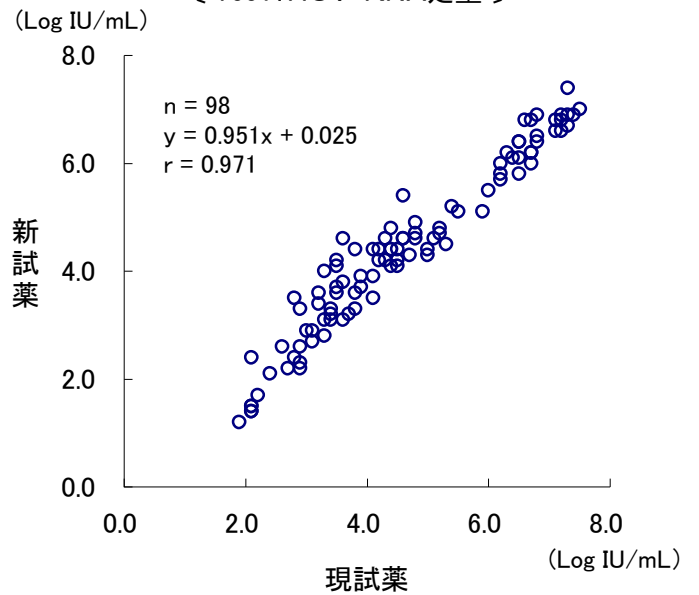
※3 新設定の容器(容器コード:カ2)でも受託可能ですが、再検査に応じることが出来ない恐れがありますので、ご了承下さい。新設容器の取扱い方法については、当お知らせの4ページをご参照下さい。

▼ 現試薬と新試薬及び現法と新法の比較

[ 4750:抗CCP抗体 ]



[ 7001:HCV-RNA定量 ]



[ 4207:シングルアレルゲン(スズメバチ) ]

新試薬	6					1	
	5						2
	4			1	2	8	
	3			5	16		
	2	2	1	7			
	1		3				
	0	3					
クラス	0	1	2	3	4	5	6
		現試薬					

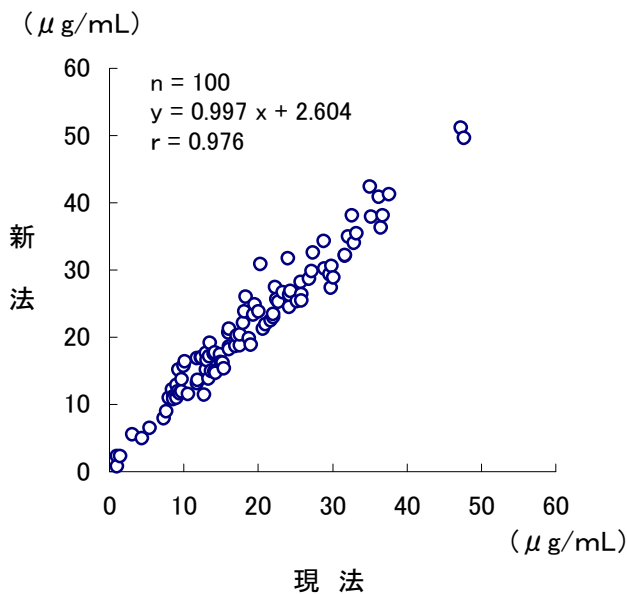
陰性一致率 = 60.0%  
 陽性一致率 = 100.0%  
 判定一致率 = 94.1%

[ 4208:シングルアレルゲン(アシナガバチ) ]

新試薬	6						
	5				2	2	
	4				2		
	3	3	1	1	14		
	2	3	2	15			
	1	1	1				
	0	4	1	1			
クラス	0	1	2	3	4	5	6
		現試薬					

陰性一致率 = 36.4%  
 陽性一致率 = 97.3%  
 判定一致率 = 77.4%

[ 5371:ゾニサミド ]



▼ 新設容器の取り扱い方法

カ2 遺伝子検査専用採血管



添加剤

採血量  
5.0mL

貯蔵方法  
常温

有効期限  
1年

検査項目

備考

直接採血後4~5回静かに転倒混和し常温にて30~60分放置して下さい。  
 凝固完了を確認後遠心器にて10~15分遠心し血餅を分離剤の下へ移行させ、分離を確認したのち専用容器のまま凍結保存して下さい。他の項目と重複依頼は受付できません。